

神奈川県スポーツ推進委員研修会

横須賀市スポーツ推進委員協議会
副会長 石川 輝雄

平成24年度神奈川県スポーツ推進委員研修会が、11月23日（木・祝日）逗子市立体育館で行われました。当日は、あいにくの雨で足元の悪い中、県内のスポーツ推進委員350名が集まり、熱心に研修会が行われました。

開会式では、今年度から県連合会会長に就任された、柴田会長、石田研修部会長から挨拶がありました。

研修は、バウンスボール（逗子市スポーツ推進協議会担当）・キンボール（横須賀市スポーツ推進協議会担当）の2種目で、全体を36の班に分け、バウンスボール8分、キンボール6分の試合時間で3クール行い、全員で体験する形で実施しました。

バウンスボールは丸型直径25cmと楕円直径20cm×25cmの2種類の柔らかいボールを素手で打ち、相手のコートに返すテニスのようなスポーツです。ワンバンドしたボールを1回で打ち返します。コートはバドミントンのコートで、ネットを挟み1チーム3人でプレーする競技です。



楕円球（20cm×25cm）

キンボールは、直径122cm、重さは約1kgのボールを使用し、4人1組で構成されたチーム（おのおのピンク、グレー、ブラックに色分けされた3チーム）が13～21m×16～21mのコートサイズ内でヒット（サーブ）やレシーブを繰り返す競技です。

参加された方々は、研修会趣旨にもありますようにスポーツ推進委員の指導力・資質の向上の研鑽を図ることが出来た研修会でした。



新会長 柴田会長 挨拶



準備体操



キンボール競技風景サブアリーナ（オムニキン・・・）



バウンスボール競技全体風景 全8面コート



バウンスボール 楕円形 20cm×25cm



研修部会担当副会長 庄司副会長講評